

相模台 さんぽみち

槍沢ルートから望む常念岳(左奥)



Kōsei Kai

医療法人興生会
相模台病院



日本医療機能評価機構
認定病院

- 相模台健診クリニック
- 介護老人保健施設 老健さがみ
- 相模台病院 訪問看護ステーション
- 相模台病院 居宅介護支援事業所
- 座間市相模が丘地域包括支援センター(委託)
- 座間市ひばりが丘地域包括支援センター(委託)

当院の新型コロナウイルス感染症対策への取組み

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、当院では4月15日(水)より院内感染防止の為に入館制限(マスク着用・検温チェック・簡易的な問診票等の実施)を強化いたしました。この対策は、患者様と職員を新型コロナウイルス感染から守り、病院の診療を維持し継続することが目的です。当院では今迄通り、急患や疾患に対する治療・手術を提供並びに継続できることを責務としております。

最新の情報は病院ホームページをご覧ください。



院内感染発生防止の為に、何卒ご理解とご協力の程よろしくお願いたします。

ご挨拶



精神科部長
石井 達範 医師

9月1日現在、世界的には新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が未だ猛威を振るっています。コロナ禍で長い自粛生活を強いられたことに加え「新しい生活様式」が推奨される等、流行前に比べ日常生活全般に渡り変化が大きく、何かとストレスを感じておられる方は少なくないかと思えます。

過度のストレスは免疫力にも大きく影響します。バランスの良い食事や十分な睡眠、適度な運動といった生活習慣を心掛けることはもとより、孤立せず人とのつながりを保ち、助けが必要な時は相談することも大切です。

不安や焦りを感じた時は、鼻からゆっくりとお腹が膨らむように意識して息を吸い、今度は口をすぼめてお腹が引っ込むようにゆっくり息を吐いてみましょう。意外とリラックスできるものです。

心身のセルフケアを実践しながら、毎日の生活を笑顔で乗り切っていけると良いですね。

興生会の理念

私たちは、地域皆様の健康増進のため、安全で安心できる医療・介護を提供します。

基本方針

1. 説明と同意に基づき、良質な医療・介護を提供します。
2. チーム医療(医療・介護)を確立し、全人的医療を提供します。
3. 近隣の医療機関と連携し、地域皆様の心身の健康を守ります。
4. 豊かな人間性と強い使命感を持った医療人を育てます。

老健の現状

Vol.2
(2回連載企画)



老健さがみ施設長
齋藤 豊和 医師

老健施設でも深刻な 〈高齢者の多剤服用〉について

我が国の75歳以上の高齢者は、2018年に1,748万人(総人口の13.8%)に増加した。さらに高齢化が進むにつれ、多疾患の併存と老化が混在し日常生活を送ることになる。

医療・介護上で問題となる重要な点にポリファーマシー(多剤服用)がある。高齢者があまりに多い薬剤を飲んでいいる現状がある。多剤服用とは“必要以上に多くの薬剤が処方されている状態”を指すものである。またもう一つ見逃されているものに重複投薬がある。特に高齢者では、内服薬剤が5種類以上になると、体の脆弱性、各臓器の機能障害、認知機能障害や骨折の原因となる転倒、死亡や薬剤による有害事象が増加してくる。

多剤服用の原因には、1)複数医療機関への通院、2)一人に2つ以上の慢性疾患が同時に存在すること、3)処方カスケード(薬剤有害事象をそれと気付かず薬剤で治療すること)に気付かないこと、4)潜在的不適切処方(薬剤有害事象を起こす可能性が高い薬剤)があることである(一方で本来必要な薬剤が処方されていない潜在的過小処方もある)。特に1)ではお薬手帳の活用が重要

であるが、医療機関同士の連携が未だに十分に機能していないことがある。調剤薬局を複数持っている患者も多く、処方内容の正確な把握が困難となっている。

1997年には現状を憂いて、Gurwitzらは「高齢者を診たら薬害を疑え」との格言を遺している。

老健など介護施設に入所する高齢者の多剤服用の何と多いことか。過去に21剤を服用して入所してきた方がいた。1剤減薬を開始した途端、怒鳴り込み、また行政機関に訴えたこともあった。“これだけの薬を飲んでいいるから90歳まで生きてくれたのだ”と。高齢者は5、6剤に迄減薬したいのが希望である。特に抗精神病薬の使用は慎重にしなければならない。



● 高齢者の安全な薬物療法指針

代表的な商品名	対象となる患者	主な副作用
抗精神病薬全般 すべて	認知症	脳血管障害と死亡率の上昇
定型抗精神病薬 (従来型、主に統合失調症の治療に使用されるもの) セレンース、ウインタミン、コントミン、レボトミン、ヒルナミン等	認知症	過鎮静、認知機能低下、口渇 誤嚥性肺炎
ベンゾジアゼピン系睡眠薬、抗不安薬 セルシン、ダルメート、ホリゾン、ハルシオン、デパス等	すべての高齢者	過鎮静、認知機能低下、せん妄 転倒・骨折、運動機能低下
SGLT2阻害薬(糖尿病薬) すべて	すべての高齢者	重症低血糖、脱水 尿路・性器感染症のリスク
甘草含有製剤(漢方薬) 医療用漢方製剤の70%が甘草を含有	腎機能低下患者 ループ利尿薬使用	低カリウム血症による浮腫 高血圧、不整脈

◆降圧剤は70歳以上の55%が使用(40歳代5.7%、50歳代48.7%、60歳代32.8%)

泌尿器科医師の体制を変更しました

石川弥医師の退職に伴い、7月1日付で泌尿器科部長に安藤繭美医師が昇格しました。

丸典夫副院長・安藤繭美泌尿器科部長・萩原正博医師・レジデント医師の4名体制で診療に努めてまいります。



副院長・診療部長
丸典夫 医師



泌尿器科部長
安藤繭美 医師



萩原正博 医師

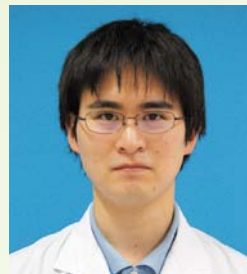
なるほど!

薬と健康

Vol. 27

新型コロナウイルスと消毒薬

新型コロナウイルスの感染は、咳やくしゃみによりウイルスが伝わる「飛沫感染」、ウイルスで汚染された手指で目、鼻、口などを触ることによって感染する「接触感染」により生じるとされています。新型コロナウイルスは、ステンレス板の表面とプラスチックの表面で、それぞれ48時間後、72時間後でも感染力を保っていると報告されていることから、感染を防ぐためには手洗いと環境消毒が重要です。手洗いは、流水だけでもウイルスを流すことができるため有効ですが、石けんを使った手洗いはコロナウイルスの膜を壊すことができるので更に有効です。石けんと流水での手洗いができない時は、消毒薬を使用することが勧められています。現在、新型コロナウイルスに有効と考えられている主な消毒薬は、アルコールと次亜塩素酸ナトリウム液です。



薬剤部
井上朋彦 薬剤師

アルコール

消毒に使用されるアルコールは、通常は約80 vol%のエタノールですが、新型コロナウイルスには60 vol%以上で有効とされています。エタノールは新型コロナウイルスの表面にある「エンベロープ」という油でできた膜を壊すことで、1分以内に新型コロナウイルスの感染力を失わせることができることから、手指や身の回りの環境消毒に適しています。手指の消毒に用いる際は、手の平にエタノールが溜まるくらいの十分な量を取り、指の先や間、手の甲、手首などにエタノールが乾くまですり込みます。エタノールは粘膜や傷口の消毒には使えません。また、引火性があり、一部のプラスチックを劣化させることがあるので注意が必要です。



次亜塩素酸ナトリウム液

次亜塩素酸ナトリウム液は手指の消毒には使えませんが、0.1%濃度液は身の回りの環境消毒や新型コロナウイルスの消毒に使用できます。ただし、金属を錆びさせてしまう作用があるので、金属には使用しないほうがよいでしょう。塩素系漂白剤(ハイター®、ブリーチ®など)を希釈して0.1%濃度液を作る場合、使用期限は1日程度とし、その都度作ることをお勧めします。保管状況によって、光や熱などで分解され効果がなくなってしまう場合があるためです。



消毒薬は適切な濃度や使い方があり、正しく使用することが大事です。
消毒薬について不明なことがありましたら薬剤師にお尋ねください。

相模が丘地域包括支援センター

お引越しました



座間市相模が丘地域包括支援センターは、令和2年4月1日より、新しい住所に引越しを致しました。相模台病院と老健さがみの間にあるピンク色の建物が目印です。健康や介護のことなど、相模が丘にお住まいの高齢の方に関する様々なご相談を承ります。当センター前には3台分の駐車場のご用意もございまして、お気軽にお立ち寄りください。



〔住所〕相模が丘6-30-12
〔TEL〕046-266-5222

駐車場
3台分あり

手作りフェイスシールドを寄贈していただきました

6月5日に、座間市子育て応援プロジェクト、座間市子ども会育成会連絡協議会の皆様から、温かいメッセージ添えて、フェイスシールドを寄贈頂きました。皆様のご支援に、厚く感謝を申し上げます。頂いたフェイスシールドは、院内での職員の感染防止のため活用させて頂いております。



無料!

相模台病院 送迎バス

運行コースマップ

※バスの車両は、運行状況により変わる場合がございます。

送迎バス時刻表

小田急相模原コース(平日・土曜)

南口発	病院発
7 50	7
8 10 28 50	8
9 10 30 50	9 5 25 45
10 10 30 50	10 5 25 45
11 10 30 50	11 5 25 45
12 10 50	12 5 45
13 10 40	13 5 35
14 10 40	14 5 35
15 10 40	15 5 35
16 10 40	16 5 35
17 10 40	17 5 35
18 10 40	18 5 35
19 10	19 5 35

中央林間コース(平日・土曜)

北口発	病院発
7 40	7
8 10 45	8
9 35	9 15
10 25	10 5 55
11 15	11 45
12 5	12 40
13 0 40	13 20
14 35	14 15
15 25	15 5 55
16 15	16 45
17 5 50	17 30
18 35	18 15 55
19	19 35

赤字は土曜日運休となります。 ※日曜・祝祭日、休診日はすべて運休となります。

●お願い

- 車イスでのご利用には対応しておりません。
- 交通事情により時刻表通りに運行できない場合がございます。
- 途中降車はできません。
- 満席の場合はご乗車できませんのでご了承ください。
- 相模台病院及び関連施設にお越しの方以外のご利用はできません。運転手が行き先をおたずねする場合がございます。

座間市コミュニティバス「ザマフレンド号」(有料)をご利用の患者様・ご家族様へ

- ◆B小松原・病院経由コースでは「相模台病院」にて下車していただくと病院正面玄関となります。
- ◆C相模が丘コースでは「小田急住宅入口」または「相模が丘」にて下車されますと、病院まで徒歩5~6分の距離となります。



医療法人興生会

<https://www.sagamidai.com/>

発行: 相模台病院 事務部広報担当 ☎252-0001 座間市相模が丘6-24-28

- 外来診療医師担当表は、総合受付に設置のチラシ・病院ホームページにてご確認ください。
- 病院への問合せ等で電話番号のかけ間違いのないよう、よくご確認ください。

- 相模台病院 (TEL) 046-256-0011
- 相模台健診クリニック (TEL) 046-256-9235
- 介護老人保健施設 老健さがみ (TEL) 046-266-5010
- 相模台病院訪問看護ステーション (TEL) 046-251-0363
- 相模台病院居宅介護支援事業所 (TEL) 046-256-1550
- 座間市相模が丘地域包括支援センター (TEL) 046-266-5222
- 座間市ひばりが丘地域包括支援センター (TEL) 046-255-2555



医療法人興生会 相模台病院

非常勤医師のご紹介

呼吸器内科



佐々木 治一郎 医師

北里大学教授
集学的がん診療センター
センター長
副院長(経営戦略・広報担当)

〈専門分野〉
呼吸器疾患全般

● 認定・専門医

日本内科学会総合内科専門医
日本がん治療認定医

日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医・指導医

● プロフィール

1991年熊本大学医学部卒業、98年同大学院医学博士取得。

北里大学医学部附属新世紀医療開発センター教授、北里大学病院集学的がん診療センター長。

2000年から3年間米国MDアンダーソンがんセンターで肺癌の基礎研究に従事。04年から熊本大学医学部附属病院で肺癌の診療に加え、がん診療地域連携やがんサロンの普及活動に従事する。

11年北里大学医学部呼吸器内科に転出。14年より同医学部新世紀医療開発センター教授。

がんに対する専門家として、マスコミへの出演、取材等多数。

勤務日 毎週木曜日 [午前]呼吸器外来 [午後]禁煙外来

外科



内藤 剛 医師

北里大学主任教授

〈専門分野〉
一般・消化器外科(下部)

● 認定・専門医

日本外科学会指導医・専門医

日本消化器外科学会指導医・専門医

日本内視鏡外科学会技術認定医

日本消化器病学会専門医

消化器がん外科治療認定医

Fellow of American College of Surgeons (FACS)

日本コーチ協会 認定メディカルコーチ

日本外科学会代議員

日本消化器外科学会評議員

日本内視鏡外科学会理事

日本肥満症治療学会理事

● プロフィール

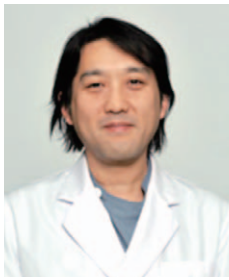
1990年東北大学医学部卒業。モットーは『患者本位の外科医でありたい』。

ライバルが認める「がん手術の達人58人」にも選出され、知る人ぞ知る天才 Michael Gagnerの一番弟子。大腸がん、特に直腸がんの低侵襲治療や肛門温存手術、他科の専門医と連携する集学的治療に力を注ぐ。

野球・サッカー好き。

勤務日 毎週木曜日 オペ室

整形外科



中澤 俊之 医師

北里大学医学部整形外科学
診療准教授

〈専門分野〉
整形外科(脊椎外科)

● 認定・専門医

日本整形外科学会専門医
日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医
日本整形外科学会運動器リハビリテーション認定医
日本脊椎脊髄病学会認定指導医
東日本整形災害外科学会評議員

● プロフィール

1995年北里大学医学部卒業、同大学医学部整形外科入局。
1997年横浜南共済病院。
1999年北里大学医学部整形外科学助教、2010年同大学医学部整形外科学
診療講師、11年同大学医学部整形外科学講師、14年同大学医学部整形外科学
診療准教授。
〈研究テーマ〉成人脊柱変形手術、脊椎固定術における骨癒合

勤務日 第1水曜日 14時～

整形外科



井村 貴之 医師

北里大学医学部整形外科学講師

〈専門分野〉
整形外科(脊椎外科)

● 認定・専門医

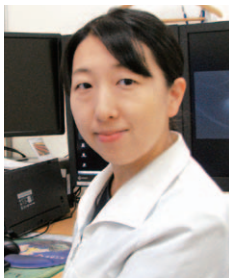
日本整形外科学会専門医
日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医
日本脊椎脊髄病学会認定指導医
日本インストウルメンテーション学会評議員

● プロフィール

1997年北里大学医学部卒業、同大学医学部整形外科入局。
1999年北本メディカルセンター病院、2000年聖隷浜松病院。
2001年北里大学医学部整形外科学助手、2011年同大学医学部整形外科学
診療講師。2020年同大学医学部整形外科学講師。

勤務日 第2金曜日 14時～

外科



菊池 真理子 医師

北里大学助教授

〈専門分野〉
乳腺・甲状腺外科

● 認定・専門医

日本外科学会専門医
日本乳癌学会指導医・専門医
日本マンモグラフィ読影認定医
日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医

● プロフィール

2006年北里大学医学部卒業。
乳癌は日本の女性が最も罹患する癌です。治療法が発達しており多くの方は命を落としません、進行した状態で見つかったり、悪性度が高い場合には命を落とすこともあります。大切なのは早期に発見することです。
おかしいなと思ったら迷わず乳腺外来を受診していただきたいと思います。

勤務日 第2・4水曜日 [午前]乳腺外来